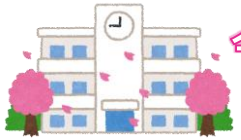
西東京市立上向台小学校
第１回 学校運営協議会資料
令和８年度学校経営方針について

令和８年5月13日（水）
西東京市立上向台小学校
校長　酒見　裕子



令和８年度　西東京市立上向台小学校　グランドデザイン



学校教育目標

人にやさしさ　自分につよさ　生き抜くかしこさ

目指す学校像

○一人一人の**子供を主語にする**学校
○学ぶ**ワクワク感**のある学校
○**健康・安全**に努める学校
○子供・保護者・地域・教職員が連携・協働して**ともにつくる**学校
○教職員が、安心して本務に力を注げ、協働できる学校



「一人一人の子供を主語」にする学校へ



目指す教師像

○**一人一人の子供のよさや可能性を見出す**教師
○主体的な学びを支援する**伴走者としての役割を果たす**教師
○学校をつくる**組織の一人として協働できる**教師
○保護者や地域に**信頼される**教師

目指す児童像



人にやさしさ

人や社会との「**かかわり**」や「**つながり**」を大切にする思いやりのある児童



自分につよさ

自ら心や体を鍛え、最後まで**やり抜く力**を備えた児童



生き抜くかしこさ

自ら学習に向かい、自分に合った方法を選択しながら、**学びをデザインできる**児童





＜正解のない社会を生き抜いていくために＞
予測困難な時代において、よい変化を起こそうと、自分で課題を設定し振り返り、責任をもって行動する力の育成



今年度の重点

令和の日本型学校教育 上向台小Verの推進

○個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実
○デジタル学習基盤を活用した高次の資質・能力の向上（情報活用能力の向上）
○子供の主体的な学びを支援する伴走者としての教師への転換
○副担任も含めた学年経営の充実

学校・家庭・地域がともにある学校づくりの推進

○学校・家庭・地域が当事者意識をもった学校づくりへの参画
○カリキュラム・マネジメントの視点による地域の教育力や資源の活用
○PTA及び学校運営協議会との連携

働き方改革の推進

○学校の本質を捉えた業務内容の精選
○デジタル学習基盤を踏まえた校務DXの推進
○働き方改革へのマインドセット
○教職員の心理的安全性の確保

先生の視点の転換

これまで：
先生が困っている

叱責



これからは：
子供が困っている

背景を考える



一人一人の多様性



可能性を伸ばす・目指す教師像

できないことができるようになる



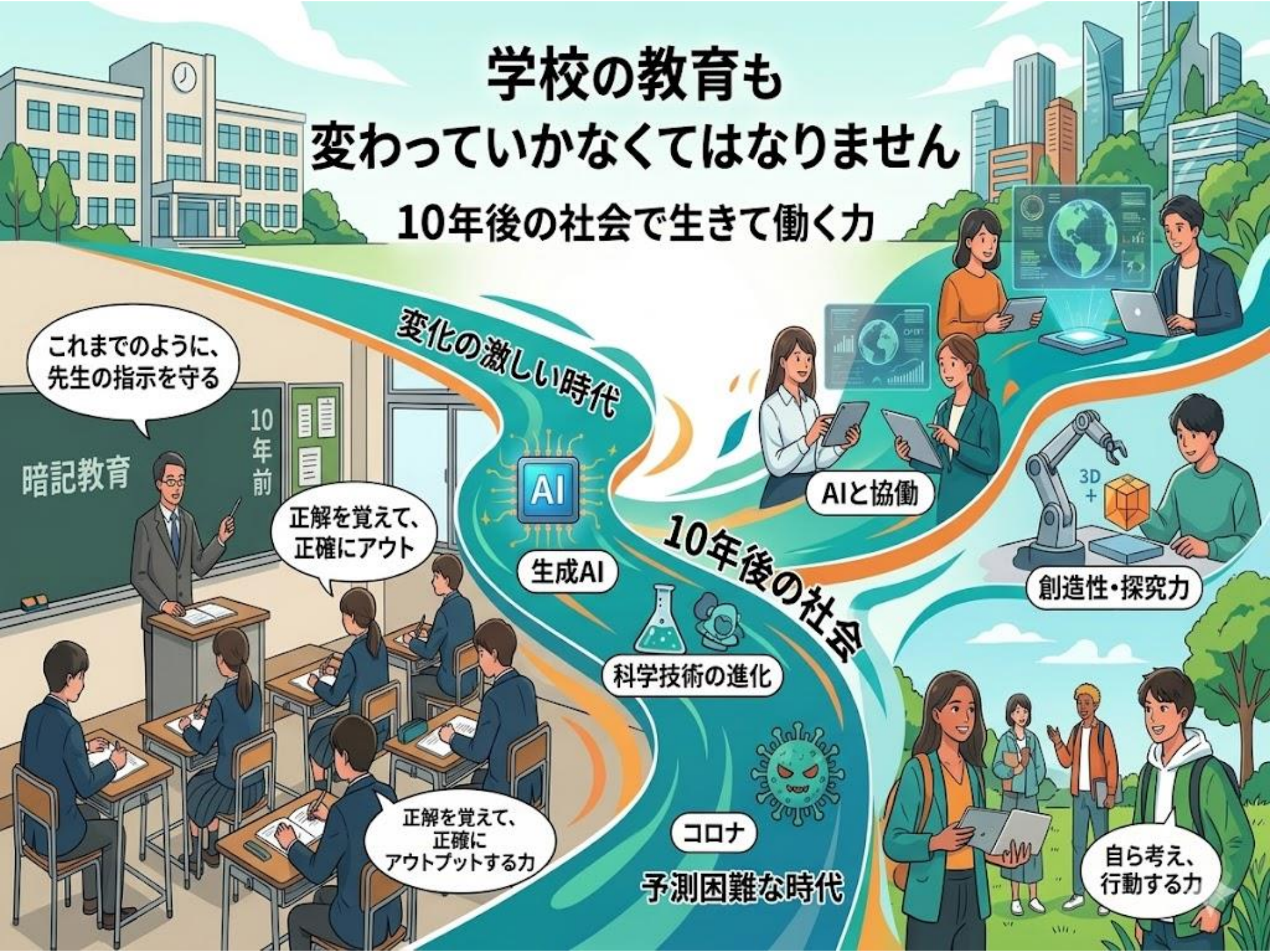
できることを見つけ、伸ばす



目指す教師像

一人一人の子供のよさや可能性を見いだす教師




学校の教育も
変わっていかなくてはなりません
10年後の社会で生きて働く力
これまでのように、
先生の指示を守る
暗記教育
10年前
正解を覚えて、
正確にアウト
正解を覚えて、
正確に
アウトプットする力
変化の激しい時代
AI
生成AI
科学技術の進化
コロナ
予測困難な時代
10年後の社会
AIと協働
3D
創造性・探究力
自ら考え、
行動する力

今年度の重点

令和の日本型学校教育　上向台小Verの推進

①　西東京市教育委員会　自立した学習者の育成　研究指定校【継続】

　予測困難な時代において、よい変化を起こそうと、自分で課題を設定し振り返り、責任をもって行動できる力を育成するための各教科等における授業デザインを考えます。

　子ども自ら学び方を選択し、自立した学習者になることを目指した単元づくりについて研究を進めます。

＜予算措置あり＞

研究紀要



令和７年度　西東京市立学校教育研究指定校　１年次校　西東京市立上向台小学校

令和８年12月11日（金）　研究発表会

港区白金地区「新たな教育のスタイル」の実施校（仮称）の構想（案）について（概要）

デジタルの力で、学びを究める進学校　　～自分を磨いて、白金から世界へ～

新たな学校の開校と、本校の位置づけ

都立新国際高等学校（仮称）は、その理念や専門家意見を踏まえ、「新たな教育のスタイル」を実施する学校としてバージョンアップ

「新たな教育のスタイル」を**本格的**に実現する**基幹校**として、**令和11年度**に開校

育成する人材

柔軟で自由な発想で、世界に飛び出し、生き抜く人材

必要な仕組み　**自らの学びを設計**し、「AI」と「グローバル・リーダー」の力を結集して**最後までやり抜ける**学びの仕組み

多様な価値観を受け入れ、新しい未来を創るイノベーター人材

必要な仕組み　国際交流、スタートアップとの連携等により国際社会の貢献に資する**自分の「究めたい」を徹底的に学べる**環境

進路イメージ

グローバルに貢献できる先端人材

国内外の最難関大学（リベラル・理工等）へ進学

新たな価値を創造するイノベーター人材

高校時代に究めたことを一層研究を続けていく

教育方針

デジタルの力で、学びを究める進学校　～自分を磨いて、白金から世界へ～

自己デザイン
- ✓ 興味・関心を起点に自ら選び、決める力
- ✓ 幅広い視野と柔軟な思考力

創 造
- ✓ 論理的思考力、本質を見抜く力
- ✓ 興味を起点とした新たな価値創出

協 働
- ✓ 多様な価値観を柔軟に受け入れ
- ✓ 社会参画意欲、新しい未来の創造

「AI」と「グローバル・リーダー」の力を結集して **「プラチナ・カリキュラム（仮称）」** で実現

「プラチナ・カリキュラム（仮称）」の3つの特徴

01 自己デザインによる学びを叶える仕組み

「AI」や「グローバル・リーダー」の力を結集し、リアルの学びをデジタルで柔軟にするハイブリッド型教育

「通学」と「いつでもどこでも」を組み合わせたクォーター型運用

4～6月	7～9月	10～12月	1～3月
通学期	自己選択期	通学期	自己選択期

「AI」等のデジタルを活用

確かな学力を身に付けて「究めたい学び」へ



「グローバル・リーダー」からの学びの機会を創出

02 自分の「究めたい」学びを深める仕組み

知識を課題解決学習に活かして究める **探究的な学習**

相乗効果

「AI」の力も活用した事前学習してから授業で協働して深める **反転した学習**

学習方法を学ぶ ➡ 実践 ➡ 発展 を繰り返す

03 生徒の学びを支える伴走の仕組み

リアル	教員は生徒の学びの伴走者	生徒が中心になる **コーチング、ファシリテーション**を重視
デジタル	学習の可視化 LMSの活用	**AIも活用**し、学びの状況を**生徒、教員が共有**
リアル	パーソナルメンターの導入	外部と連携し、**1on1で相談可能**


小学校

令和６年度　デジタルブック



今年度の重点

令和の日本型学校教育　上向台小Verの推進

①　西東京市教育委員会　自立した学習者の育成　研究指定校【継続】

　予測困難な時代において、よい変化を起こそうと、自分で課題を設定し振り返り、責任をもって行動できる力を育成するための各教科等における授業デザインを考えます。
　子ども自ら学び方を選択し、自立した学習者になることを目指した単元づくりについて研究を進めます。
＜予算措置あり＞

②　東京都教育委員会 小学校教科担任制等加配校【継続】

　専門性の高い教科指導や複数の教員による多面的・多角的な児童理解を行うために、中学校体育の専科教員を加配し、**小学校高学年における教科担任制を推進**します。
　各教科が教科を分担して授業を行うことで、**授業準備の効率化**や**組織的な生活指導**など、教員の負担軽減を図り、教育の質の向上を図ります。
＜加配教員あり＞

国語、社会、算数、体育、家庭、学活、道徳、総合

1組担任



学級担任制

国語、算数、学活、道徳、総合



1組担任

社会



2組担任

理科



理科専科

体育



加配専科教員

教科担任制

算数



算数少人数

外国語



外国語専科

図工



図工専科

音楽



音楽専科

家庭



3組担任

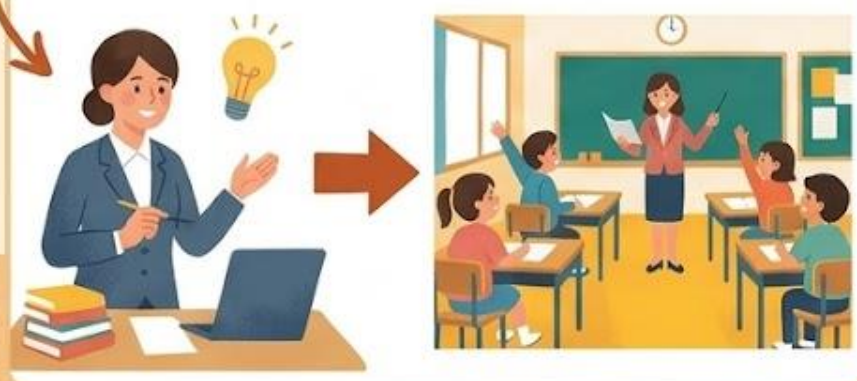
「教科担任制等推進校」について

本校では、今年度も継続して、高学年は教科担任制です。



教員側のメリット

- 担当教科数が少なくなる
- 同じ学習内容の授業を複数回行う
- 教材研究を深め、授業の質を向上





児童理解のメリット



- 学級担任制と比べ、より多くの教員で児童に関わる
- 多面的・多角的な児童理解ができる



副担任制の導入と活動

昨年度から低学年・中学年も

朝の連絡・確認

欠席・遅席のご連絡



朝の連絡・確認
欠席・遅席のご連絡

玄関での見守り

登校時の挨拶





休み時間・給食

様々な場面での関わり



遠足・行事

引率とサポート





各学年の副担任は、
後程、紹介をいたします。

今年度の重点

令和の日本型学校教育　上向台小Verの推進

①　西東京市教育委員会　自立した学習者の育成　研究指定校【継続】

　予測困難な時代において、よい変化を起こそうと、自分で課題を設定し振り返り、責任をもって行動できる力を育成するための各教科等における授業デザインを考えます。
　子ども自ら学び方を選択し、自立した学習者になることを目指した単元づくりについて研究を進めます。
＜予算措置あり＞

②　東京都教育委員会 小学校教科担任制等加配校【継続】

　専門性の高い教科指導や複数の教員による多面的・多角的な児童理解を行うために、中学校体育の専科教員を加配し、**小学校高学年における教科担任制を推進**します。
　各教科が教科を分担して授業を行うことで、**授業準備の効率化**や**組織的な生活指導**など、教員の負担軽減を図り、教育の質の向上を図ります。
＜加配教員あり＞

③　東京都教育委員会 校内教育支援センター支援員配置事業実施校【継続】

　校内教育支援センター支援員を配置し、不登校及び不登校傾向の児童に対して、校内の別室（旧ランチルーム）にて、学習指導や相談対応等を実施します。
＜加配職員あり＞

今年度の重点

令和の日本型学校教育　上向台小Verの推進

NEW

④　「書く所見」から「伝える面談」へ　【新規】

1　あゆみの配布は、これまでどおり**９月末、３月末の年間２回**とします。
2　４月から７月までの学校生活の様子については、**個人面談を夏休み期間中（７月）に実施**し、ペーパーテストの結果だけでなく、ノートやワークシート、作品、実技・実演等の記録を用いて、具体的にお伝えします。
3　**全体の所見**は、**３月末は文章で記述**します。道徳、外国語活動、総合的な学習の時間の評価は、前期又は後期のどちらかに、今まで同様、文章で記述します。

<メリット>
1　夏休みに面談を行うことで、今までよりも長く面談時間を確保します。
2　各教科等のまとめの時間を、これまで以上に確保できます。
3　よりきめ細やかな評価と指導に繋げることができます。





＜私の本音…＞

「教科書を忘れてしまうことが多く、授業の時にいつも隣の席の友達に見せてもらっているので、御自宅でも毎日確認してください。」と言いたい。



＜あゆみの所見＞

授業の準備ができるよう、声を掛けています。



＜受け取った保護者は？＞

ボーっとして教科書やノートを出すのが遅いのかな？

先生に反抗して、授業の準備をしていないのかな？



通知表やあゆみの本当の目的とは？

これまで

法律で作成が
~~義務~~付けられている
わけではありません

2023
通知表

学習
あゆみ

当たり障りのない
記述が多い…

目的を大切にして見直す

これから、もっとよい方法で

子どもの良さや課題を、
保護者と本人にフィードバックすること



直接の対話と
フィードバック

継続的な
振り返り



今年度からの新しいあゆみの伝え方



前期のあゆみの
所見欄をなくします



より深く、子どもたちの成長を共有するために。

今年度もよろしくお願いいたします。

お子さんの多面的な成長を伝えるための「総合評価」

1. 様々な活動の記録

ペーパーテストの結果



ノート・ワークシート



思考のプロセス

作品



表現力・創造性

実技・実演



技能・プレゼンテーション力

お子さんの様子を深く知る

2. 保護者と共有



3. 今後の指導に生かす

個別最適な支援と成長



1. 様々な活動の記録 → 2. 保護者と共有 → 3. 今後の指導に生かす

通知表
評価（所見）の記載時期についてのお知らせ

全体所見について



道徳、外国語活動、総合等の記述



子どもと向き合う時間を増やすために



今年度の重点

学校・家庭・地域がともにある学校づくりの推進

① 西東京市教育委員会 すぐーるによる配布物のデジタル化【継続】

学校で作成した文書についてはデジタル化し、保護者の皆様にすぐーるを用いて確実に届くようにします。

② 登下校時の安全対策【継続】

保護者やサルビア・カフェ、民生委員・児童委員、ボランティアセンターなどと連携・協力を図りながら、登下校時の見守りを行っています。

南門の自転車道路の見守りについて、ぜひ保護者の皆様も御協力ください。

③ 西東京ふるさと探究学習の推進【継続】

各教科や総合的な学習の時間等において、カリキュラム・マネジメントの視点から、**地域の人、もの、ことを効果的に活用した多様な他者と協働し、課題解決できるような単元**や授業を構想します。

学校と教師の業務の３分類

- 教師が教師でなければできない業務に専念できるよう、服務監督教育委員会は、これらを踏まえて、それぞれの地域における業務の見直しについて、優先的に対応するものから「業務量管理・健康確保措置実施計画」に反映。
- 学校は、学校運営協議会等での議論を経て、優先順位を定めながら、各校の実情に応じた運用を行う。
  これらの代表例のほか、地域・学校ごとの議論を踏まえて、業務を不断に見直すことが必要。



まず取り組めること・取り組むべきことは何か、話し合うことが大切です。

学校以外が担うべき業務

1. **登下校時の通学路における日常的な見守り活動等**
2. **放課後から夜間などにおける校外の見回り、児童生徒が補導された時の対応**
3. **学校徴収金の徴収・管理（公会計化等）**
4. **地域学校協働活動の関係者間の連絡調整等**
5. **保護者等からの過剰な苦情や不当な要求等の学校では対応が困難な事案への対応**

※朝の時間帯や下校時間の後に、学校施設で預かり活動を行う必要がある場合は、学校以外の管理体制を構築

教師以外が積極的に参画すべき業務

6. **調査・統計等への回答**｜学校への依頼を減らし、デジタル技術を活用しつつ、事務職員を中心に実施
7. **学校の広報資料・ウェブサイトの作成・管理**｜学校が行う場合は事務職員等が積極的に参画
8. **ICT機器・ネットワーク設備の日常的な保守・管理**｜教育委員会と連携を図りながら、事務職員等を中心に実施しつつ、地域の実情に応じて外部委託も積極的に検討
9. **学校プールや体育館等の施設・設備の管理**｜教師は授業等に付随して行う日常点検を担い、外部委託等も積極的に検討
10. **校舎の開錠・施錠**｜副校長・教頭に固定せず、機械警備、役割分担の見直し等を促進
11. **児童生徒の休み時間における安全への配慮**｜地域住民等の支援や、輪番等を促進
12. **校内清掃**｜児童生徒への清掃指導は、地域住民等の支援を得て、回数・範囲の合理化等を促進
13. **部活動**｜部活動の地域展開・地域連携を推進

教師の業務だが負担軽減を促進すべき業務

14. **給食の時間における対応**｜食に関する指導については、栄養教諭等が対応
15. **授業準備**｜教材の印刷など補助的業務を教員業務支援員等の支援スタッフを実施、デジタル技術の活用を促進
16. **学習評価や成績処理**｜採点作業等のうち補助的業務を教員業務支援員等の支援スタッフを中心に実施、自動採点等のデジタル技術の活用を促進
17. **学校行事の準備・運営**｜関係機関との日程調整や物品の準備等について、事務職員や支援スタッフとの協働を促進しつつ、必要に応じて外部委託等も検討
18. **進路指導の準備**｜就職先に関する情報収集等について、事務職員や支援スタッフとの協働を促進
19. **支援が必要な児童生徒・家庭への対応**｜専門スタッフとの協働等を促進

※ 専門スタッフとの協働、デジタル技術の活用や外部委託の促進については、地方公共団体の関係機関が積極的に参画

今年度の重点

働き方改革の推進

① 専門スタッフの配置【継続】

学年教育アシスタント（２名）や**校内教育支援センター支援員**など、専門スタッフと協力して、子どもたちの対応に当たります。

SCやSSW、ICT支援員、副校長補佐、スクール・サポート・スタッフ、特別支援教室専門員等も継続して配置しています。

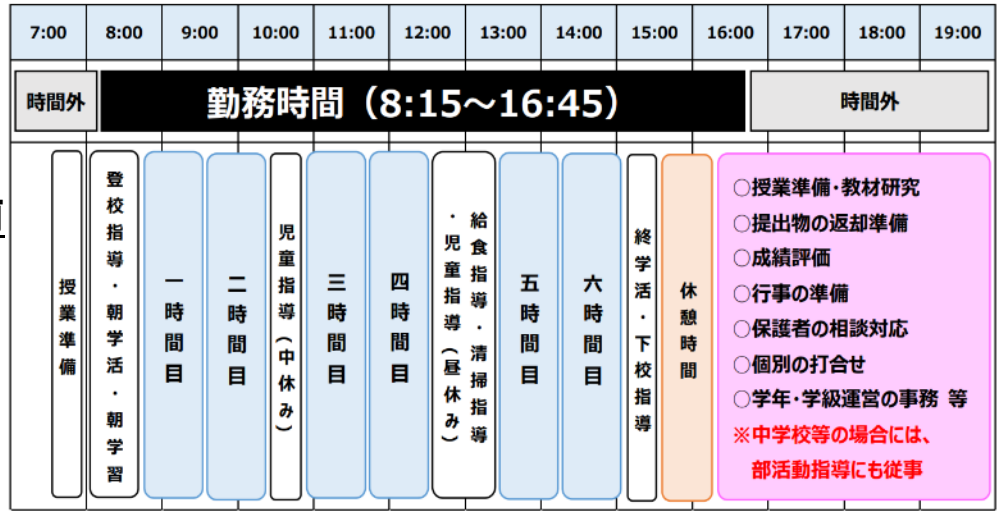
② 夜間・休日、学校閉庁日の電話対応【継続】

本校では、平日は午後４時45分から、翌朝の午前８時15分まで、週休日や学校閉庁日は終日、電話を留守番電話に切り替える対応を行っています。

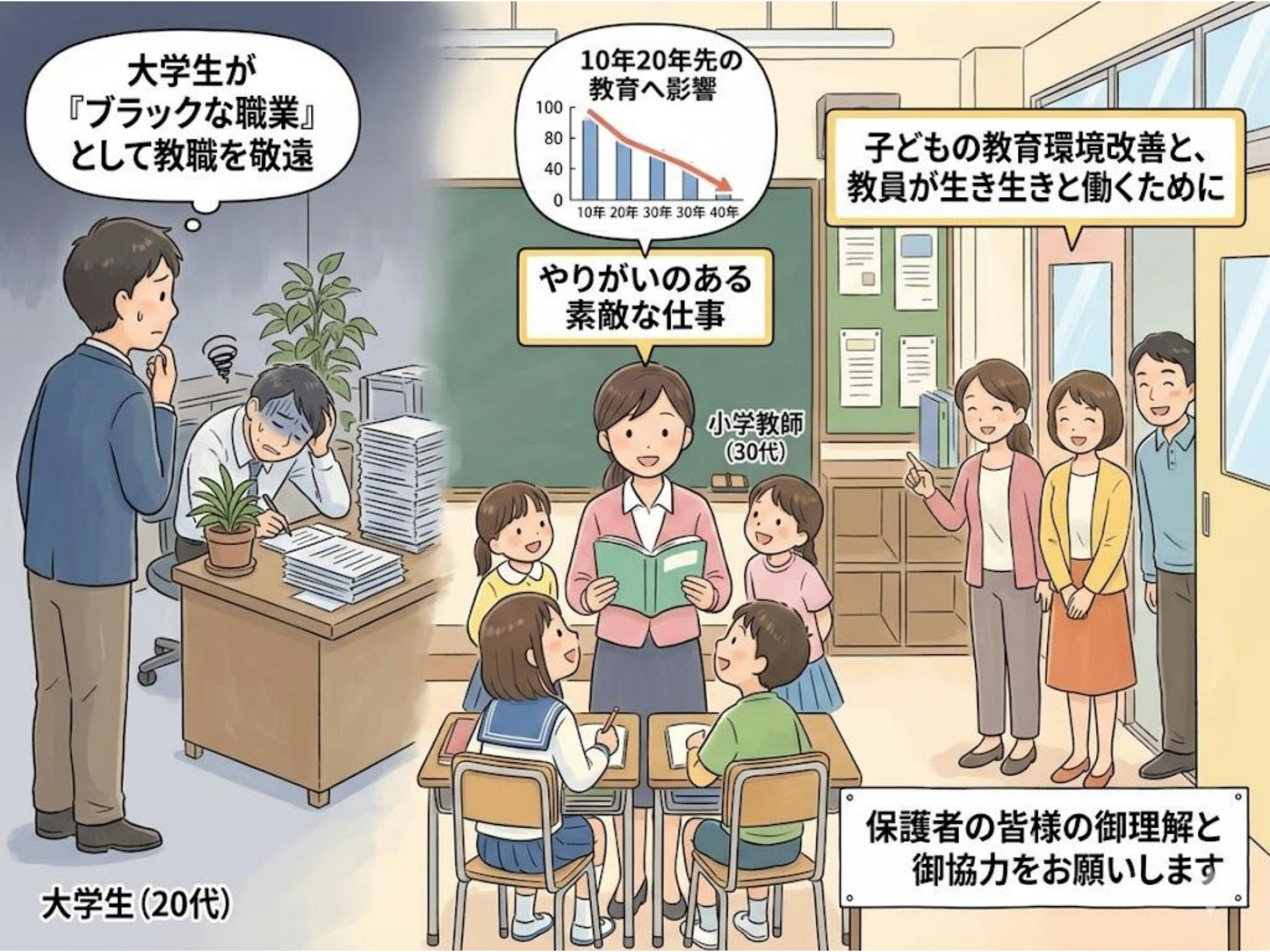
電話が繋がらない場合は、翌日以降の**午前８時15分から午後４時45分までに連絡を**お願いします。

また、緊急対応を要する場合は、役所や警察、消防など、専門機関への御連絡をお願いします。

＜教員の１日のスケジュールの例（小学校）＞




教員の勤務時間
実働
定時
実働
いつになったら
終わるんだろう…
教員給与の仕組み
一般企業
（営業時間制系統）
教員
（教職調整額系制）
残業代
残業代
残業代
残業代
教職調整額
職員室
実質『定額働かせ放題』？？


大学生が
『ブラックな職業』
として教職を敬遠
大学生（20代）
10年20年先の
教育へ影響
100
80
40
0
10年 20年 30年 30年 40年
やりがいのある
素敵な仕事
小学教師
（30代）
子どもの教育環境改善と、
教員が生き生きと働くために
保護者の皆様の御理解と
御協力をお願いします


上向台小学校　教育目標
人にやさしさ　自分につよさ　生き抜くかしこさ

今年度もどうぞよろしくお願いいたします

西東京市立上向台小学校
第１回 学校運営協議会資料
令和８年度学校経営方針について

令和８年5月13日（水）
西東京市立上向台小学校
校長　酒見　裕子